

unicef   
unite for children

三重県ユニセフ協会機関誌

Vol. 1  
2013. 4

# みえユニセフレター

Mie Unicef Letter

**ユニセフは緊急支援に必要な活動資金の  
わずか約12%しか確保できていません。**



©Jordan\_NYHQ2012-1729\_SALAH MALKAWI

この紛争で影響を受けている子どもの数は、シリア国内外で約210万人にもものぼります。過酷な状況で最も弱い立場の子どもたちに栄養、保健、教育、水と衛生などユニセフの主要な活動を実施するために、今すぐ、あなたのご支援を！

**2013年3月14日 東京発**

日本政府はユニセフに対し、設立以来67年の歴史上で1回の拠出としては最大規模の緊急人道支援を拠出しました。この日本の補正予算からの1億8,950万ドル(約173億円)に上る支援は、35の開発途上の国と地域における最も脆弱な子どもたちを対象とした人道支援活動に活用されます。支援総額の8割以上にあたる1億5,390万ドル(約141億円)は、アフリカ29ヵ国での支援活動に使われます。残りの3,560万ドル(約33億円)はアフガニスタンおよびシリア危機の影響を受けているイラク、ヨルダン、レバノンを含む中東5ヵ国に充てられます。2013年に入ってから日本政府のユニセフに対する支援額は、現時点で合計約2億1,900万ドル(約200億円)に上っています。



©UNICEF/Iraq/2013/Wathiq Khuzaiq

# 活動報告

## 三重県ユニセフ協会設立大会

全国で25番目の地域組織として、2012年12月4日(火)、三重県ユニセフ協会が設立されました。

設立総会は、来賓各位および、理事・監事・評議員・ボランティア等の関係者、総勢約150名の出席を得て、津市のプラザ洞津において開催されました。

当日の議案は満場一致で採択され、今後の活動への期待の声が寄せられました。



三重県ユニセフ協会設立大会



設立大会会場風景



三重県ユニセフ協会設立大会

カードギフトの頒布額の約50%が、募金としてユニセフに送られ、子どもたちへの支援活動に使われます。



設立大会 12月4日

当日は、ボランティアによるカードギフトの頒布活動も行われ、**総額69,800円**にもなりました。



設立大会ボランティア

## 三重県ユニセフ協会役員一覧

【顧問】 鈴木英敬 (三重県知事)

【顧問】 前葉泰幸 (津市長)

【名誉会長】 武田美保 (五輪メタリスト・三重大学特任教授)

【会長】 内田淳正 (三重大学学長)

【副会長】 志田行弘 (三重テレビ放送株式会社代表取締役社長)

【副会長】 村本淳子 (三重県立看護大学学長)

【副会長】 茂木 穰 (生活協同組合コープみえ理事長)

【専務理事】 吉田房子 (生活協同組合コープみえ副理事長)

【理事】 井ノ口輔胖 (三重県商工会議所連合会専務理事)

【理事】 上野達彦 (三重県生活協同組合連合会会長 放送大学三重学習センター所長)

【理事】 柏木はるみ (三重県男女共同参画センター「フレんてみえ」所長)

【理事】 川井 勝 (三重県農業協同組合中央会常務理事)

【理事】 鈴山雅子 (三重大学学長アドバイザー)

【理事】 中野和代 (津市教育委員会教育長)

【理事】 中野潤三 (鈴鹿国際大学学長)

【理事】 丹羽 勇 (三重エフエム放送株式会社代表取締役社長)

【理事】 松井真理子 (四日市大学総合政策学部学部長)

【監事】 長井 理 (三重県漁業協同組合連合会常勤監事)

【監事】 森 豊 (御在所ロープウェイ株式会社常務取締役)



## 第34回ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金キャンペーン

1979年(国際児童年)に始まったユニセフ募金は、みなさま1人ひとりがボランティアとして参加できる身近な国際協力活動です。12月を中心に全国的に展開されます。今回のテーマは、「ワクチンで守ろう小さな命」です。年間150万人もの乳幼児が、予防接種によって防げるはずの病気で命を落としています。ユニセフは世界最大のワクチン供給者として、100カ国以上の子どもたちのために、年間25億回分のワクチンを現地に届けています。

### こんな支援に使われます

- 3,000円ではしかのワクチン 156回分
- 5,000円で三種混合ワクチン(破傷風、百日咳、ジフテリア) 443回分
- 10,000円で使い捨て注射器 2,083本分
- 30,000円で地域保健員の育成 5人
- 50,000円で熱に弱いワクチンを低温で保管、輸送するための保冷箱 41箱分



アビタ桑名店 12月24日



道の駅 紀伊長島 マンボウ 12月24日



コープみえ みやがわ店 12月15日



三重県総合文化センター 12月23日

## ユニセフ(チャリティウォーク)ラブウォーク

思い思いのペースで歩いた汗が、ユニセフを通じて開発途上国の子ども達に役立てられるユニセフ・ラブウォーク。歩くことで“健康づくり”をするとともに参加者の募金を開発途上国の子ども達のために役立てようという楽しいイベントです。日本では1983年に始まり、今年で31回目になります。全国各地で、様々な工夫を凝らしたラブ・ウォークが開催されます。

ユニセフチャリティウォーク in 坂手島 3月10日



## ユニセフ ラオス・スタディツアー 2013 (2月17日～2月24日)

### 「近くて遠い国 ラオス」

今回のスタディツアーは、日本生活協同組合連合会関西・中国地連管内の17生協によるラオス教育分野の指定募金「女の子と女性の立場の向上プログラム」、および2013年から3年間取り組む「初等教育平準化プログラム」の活動についての進捗状況の視察が目的です。訪問先は、少数民族が多く住む、ラオス北部の山岳地ルアンナムター県。赤茶けた凸凹道を四輪駆動車で揺られながら、バナナとゴムの木が植林された山々の谷間を抜け、点在する村々を回りました。

ラオスの正式な国名は、ラオス人民民主共和国といい、一党独裁の社会主義国で、日本の本州ほどの面積に49部族、約620万人が住む東南アジアの最貧国の一つです(2011年IMF 推定によれば、GDPは日本の約1/38)。日本からは空路、タイ経由7時間ほどで首都ビエンチャンに着きます。

ビエンチャンはビルも立ち並び、日本製の新車が行きかう活気に溢れた都市ですが、視察地はそこから更に空路で1時間。トイレも水道もなく、正式な小学校(5年間)もない村々が点在していました。現地では、ユニセフが調査をした上で、政府と協調しながら、教員の研修や教材などを初め、様々な支援活動に取り組んでおり、確実に成果をあげています。また、村人たちの教育に対する熱意を感じることもできました。この子たちの未来を希望に満ちたものにするために、ユニセフの活動が必要とされていました。



Nanoi 村 就学前教育(村の幼稚園)2月19日



Phabath村  
村人が建てた小学校  
2月19日



三重県ユニセフ協会 事務局長 小池啓子



典型的な村の家屋 2月19日

## 今後の活動予定 (3月31日現在)

- |                     |  |
|---------------------|--|
| 4月10日(水)<br>～18日(水) | パネル展「ユニセフの活動」<br>会場：菰野町図書館 1階ギャラリー                     |
| 4月23日(火)            | 三重県ユニセフ協会 平成25年度第1回理事会<br>会場：三重県ユニセフ事務所<br>19:00～20:30 |
| 4月26日(金)            | ユニセフボランティア学習会<br>会場：三重県ユニセフ事務所<br>10:00～12:00          |
| 5月                  | ロビー パネル展「子どもたちにやさしい地球を残そう」<br>会場：三重銀行 津支店ロビー           |
| 6月                  | ロビー パネル展<br>「ユニセフによる戦後日本子どもたちへの支援」<br>会場：百五銀行津新町支店ロビー  |

### 編 集 後 記

多くの方々に支えていただき昨年12月に三重県ユニセフ協会が設立いたしました。今後は少しずつ、着実に支援活動の輪を広げていくことができますよう努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

事務局長 小池啓子

発行：三重県ユニセフ協会

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目135 ハイフジタ 1F

TEL.059-273-5722 / FAX.059-228-9915 / E-mail: mie-unicef@sweet.ocn.ne.jp <http://www.unicef-mie.jp>